

2015年
11月22日

10:00~16:00

里と山の文化祭

西条市丹原文化会館

愛媛県西条市丹原町田野上 大2131番地

大ホール
メニュー1

山本貴仁さんのお話し 10:00~10:30 (開場9:30)

「里に生きる山に生きる」



自然と深いかわりを持ちながら生きてきた里や山の暮らし。少し前までは当たり前にあった暮らし。山本さんのお話しを聞いて、今の私達の暮らしをちょっと見直しませんか。人と自然との関わりやこれからの未来を語ります。

1971年生まれ。愛媛県出身。愛媛大学大学院農学研究科修了。地理生態学。博物館学芸員を経て、西条自然学校を設立。地質・地形から生き物や人の暮らしを見る。自然を科学的に捉えつつ感性を研ぎたい。日本野鳥の会愛媛代表、環境省希少野生動物種保護推進員、愛媛県環境マイスター、日本鳥学会会員、日本生態学会会員。レスキュー3 SRT-I テクニシャン、赤十字救急法救急員。

大ホール
メニュー2

里山シアター

1. 夢は牛のお医者さん 10:40~12:00 (開場9:30)

1987年 新潟県の山あいにある小さな小学校に3頭の子牛が入学した。当時、小学3年生だった少女が牛の世話をするなかで抱いた夢・・・それは「牛のお医者さん」。親しんだ牛との辛い別れを経て、家族や周囲の支え、ふるさとへの強い思いを胸に挑んだ13.5倍の難関・・・ベトナムではない「家畜」のお医者さんとなったかつての少女は、やがて母となり、かけがえのない「いのち」と向き合いながら今日も聞いている。よるこびもかなしみも夢になる。まっすぐに夢を追った少女の26年間に密着したドキュメンタリー映画。<<http://www.teny.co.jp/yumeushi/>>



2. みんなの学校 12:30~14:15 (開場12:10)

学校が変われば、地域が変わる。そして、社会が変わっていく。大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる発達障害がある子ども、自分の気持ちをうまくコントロールできない子ども、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人もいっしょになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。この取り組みは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちはもちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。映画は、日々生まれかわるよう育てていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よるこび・・・。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？そして、あるべき公教育の姿とは？大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、映画を見ながら「学校参観」してみませんか。<minna-movie.com>

3. 未来の食卓 14:30~16:30 (開場14:20)

映画の冒頭、ユネスコ会議での「あなたの周りに、がんや糖尿病にかかった人はいますか？」という健康科学研究者の問いかけに、出席者のほとんどが挙手しました。ヨーロッパでは、癌や糖尿病などの生活習慣病の70%は食習慣を含む、環境に原因があると言われています。あなたはこの数字をどのようにとらえますか？地球の温暖化、環境破壊にも農業のあり方と食生活が密接に関係しています。この映画は、有機栽培農家と一般農家との対話や、家族を癌で失った主婦の体験を通して、私たちでもできる新しい生活を見せてくれます。食卓から始まった小さな奇跡が、人々の幸せを紡いでいく南フランス・バリエジャック村の1年間を描きオーガニックブームを巻き起こしたドキュメンタリー！！<<http://www.uplink.co.jp/shokutaku/>>

会場

西条市丹原文化会館大ホール
☎0898-68-3555

入場料

各映画とも
大人1,000円 (前売り800円)
高校生以下 無料

お問い合わせ先

里と山の文化祭実行委員会
☎090-7629-8310

その他チケット取扱所

石鎚ふれあいの里、太鼓寿し、加賀、ゆきもと農園、うしろのしょうめんだーれ、なか屋豆腐(樋之口店)、エフエムラチオバリバリ、里と山の文化祭実行委員会事務局

小ホール

パネルディスカッション「西条に生きる」 14:30~15:30 (入場無料)

パネラー

土と共に生きる

料理に生きる

豆腐作りに生きる

半農+Xに生きる

30代40代の人々が、地元で生きていく思い、夢を語ります。



首藤元嘉さん



福田貴義さん



高橋富也さん



野島貴子さん

*主催 里と山の文化祭実行委員会 電話090(7629)8310

後援：西条市・西条市里と山の連携協議会

HP <http://sato-to-yama.com>

f <http://www.facebook.com/satotoyama/>

この印刷物は再生紙を利用しています

2015年
11月22日

10:00~16:00

里と山の文化祭

西条市丹原文化会館

愛媛県西条市丹原町田野上62131番地
小ホール・野外テント 10:00~16:00

小ホール
メニュー

作ってみよう! 里山手作り体験

自分で作った
お漬物で
お正月!!

しめ縄づくり
10:00~12:00
参加費:無料

竹のおもち
作って遊ぼう!

竹ポップクリ
10:00~12:00
参加費:無料
*材料が無くなり次第終了いたします。

竹工芸家に参加する真竹で製作する竹かご作り教室
ご予約は「里と山の文化祭実行委員会まで」

竹細工
10:00~12:00
参加費:1,000円

予約可
(先着10名
まで)

野外テント

懐かし、美味し! 文化祭限定
「里山食堂」開店します~。

スイーツ?ごはん?“ほた煮”ってなーんだ?!
丹原地区でその昔食べられていた里イモと小豆の...
お味は当日のお楽しみ♪
今年は地元料理人が腕をふるうジビエ料理も登場!
ホッとする味いろいろです。

里山食堂協力店:太鼓寿し、うしろのしょうめんだーれ、加賀ほか

ジビエお味見会/11:30~・14:00~ (野外テント)



のんびり秋の一日
「里山いざぎい」

石鎚山ろくに古くから伝わる黒茶など
地元ですつと作り続けられた物産や、
里や山の実りが並びます。
里山米おにぎりの食べくらべもあるよ。
詳しくはHPにて~。



小ホール

「^{こすり}米花のおいなし」13:00~13:30

お味噌になったり、甘酒が出来たりと、素晴らしい
日本の食文化である糀。毎日の暮らしにすぐ取り入れ
られるこうじの使い方などのお話会です。

ところでところで、ジビエって?

ジビエとは、狩猟によって捕獲された野生の
鳥獣のことです。西条市内の山際の農村地帯や
山間部では、シカやイノシシなどの鳥獣被害に苦しんで
います。その反面、害獣であるシカやイノシシの肉は、
高タンパク低カロリーで優れた食材だという一面も
あります。捕獲したシカやイノシシを美味しく食べたり、
皮を利用する人が増えることも農地や山を守り、そして
また恵みを循環させることにつながります。

そんなことで・・・、ジビエ料理を味わってみませんか?

会館入り口
受付にて

「自然農法の畑の見学&
農作業体験」

13:30~15:30
先着15名様まで 無料

予約可

小さな生き物もいっぱい!
会場から15分のところにある無農薬・無化学肥料の
自然農法を営む“まんがら農園”の畑の様子を
見学した後、おイモなどの収穫体験をしませんか?

会館入り口
受付にて

予約可

今回もやります、空き家見学ツアー! 10:00~お昼くらいまで 先着順50名様まで

西条市では、移住サポーターが移住のお手伝いをしています。農業をしたい、自然豊かなところでのんびり子育てをしたい
などなど。西条市内の空き家見学を実施いたしますので、ご興味のある方は、「里と山の文化祭実行委員会」
☎090-7629-8310までご予約下さい。

里と山の文化祭とは・・・小さな集落ごとの、そこそこ賑わい受け継がれてきた人と人がつながり、まえあう日々の営み。
自然に寄り添いながら生きていく暮らし。ずっと大切に伝えていきたい、そんな“いろいろ”の文化祭です。

お気軽にご来場ください! *会場内に、移住相談、就農支援、狩猟免許取得の相談窓口を設置しています。

*主催 里と山の文化祭実行委員会 電話090(7629)8310

後援:西条市・西条市里と山の連携協議会

HP <http://sato-to-yama.com> <http://www.facebook.com/satotoyama/>

この事業は、公益財団法人地域社会振興財団の交付を受けて実施しています。この事業は、長寿社会づくりソフト事業として実施しています